

花粉症とコロナの紛らわしい症状にご注意を

花粉症の季節になりました。鼻水や頭痛など、いくつかの症状は新型コロナウイルス感染症にも見られるため、注意が必要です。

昨年の夏は、降雨が多かったこともあり、今年のスギ花粉の生育は、それほどでもないといえます。それでも、飛散が少なかった昨年と比べると、関東では1.5～2倍ほどの飛散が見込まれていて、花粉症の人にとっては辛い季節となります。

人混みや電車などに乗っていると、鼻をすすったり、くしゃみをするなどしたら、周囲の視線が気になります。そのため、かばんやマスクに付ける「花粉症です」と書いたバッジが市販されているほどです。



コロナ

発熱
悪寒
咳
息切れ
喉の痛み

共通

鼻水
頭痛
倦怠感
嗅覚障害

花粉症

くしゃみ
鼻づまり
目のかゆみ

気をつけなければならないのは、かゆいからといって、洗っていない手で、目や鼻をこすると、新型コロナに感染する危険が増すので注意が必要です。

あと厄介なことが、コロナ対策で必須となっている換気です。換気にともない、部屋に花粉も入ってきます。とても悩ましい季節を乗り越える工夫が必要です。

くらし 何でも相談

新型コロナの感染者数が、なかなか減少しない状況が続きます。感染防止対策や、くらし、仕事、営業のことなど、お困りごとは、一人だけで、あるいは家族だけで悩まずに、何でもお気軽にご相談ください。問題解決に向けてサポートいたします。

街頭宣伝を行いながら「困ったことは何でも日本共産党にご相談ください」と呼びかけています。

ご連絡お待ちしております。

森とおる 03(6912)0135



上：2月22日 上池袋交差点

下：3月9日 大塚駅前広場